

長崎県地学会誌

第**65**号

2001

目 次

研究報告

2001年しし座流星群の観測.....松本直弥..... 1

教材研究

気象情報を学校運営に生かす.....寺井邦久..... 9

日曜地質巡検会記事

佐々川衝上断層（断層露頭・河川の争奪）・石炭層・玄武岩田口康博・江口吉昭.....23

毘沙天岳の割れ目噴火.....寺井邦久・阪口和則.....27

平成13年度研究発表会講演要旨.....31

長崎県地学会記事.....36

平成12年度会務報告

平成12年度一般・特別会計報告

会員の動静

平成13年10月

長崎県地学会

長崎県地学会平成13年度総会・研究発表会

日時：平成13年6月24日（日）

会場：長崎大学教養部教育工学実験室

（午前の部） 総合司会 鶴田 勝也（長崎東高校）

開会のことば……………西村 暉希（長崎県地学会副会長）

研究発表

座長：山川 続（西彼中学校）・川原 和博（長崎西高校）（○印は発表者）

1. 長崎市小江原－福田の層序と地質構造……………布袋 厚（長崎市）
2. 諫早湾調整池堆積物の垂直変化と沿岸干潟の堆積面変化
……………○近藤 寛（長崎大）・石賀 裕明（島根大）・布袋 厚（長崎市）
3. 気象情報を学校運営に活かす……………寺井 邦久（長崎県教育センター）
4. 長崎市檜山産のハント石（huntite）
……………○武内 浩一（長崎県窯業技術センター）・浦川 孝弘（日吉中）
5. ヒマラヤの岩塩 ……○迎 満康（佐世保市）・武内 浩一（長崎県窯業技術センター）
6. 長崎県崎戸町より産した大型プロトプテルム（ペンギン様鳥類）の形態と意義
……………○河野 隆重（河野技術調査）・河野 重範（島根大・地球資源環境）
7. 西彼杵郡大島町の赤崎層群から産する沸石
……………○小西 陽一・牧野 昭一・吉塚 亨平・鮎沢 潤（福岡大・理）

昼食・役員会（教育工学実験棟1階11番教室）

（午後の部）

平成12年度長崎県地学会総会

議長：寺井 邦久（長崎県教育センター）

1. 会長あいさつ……………鎌田 泰彦（長崎県地学会会長）
2. 平成13年度総会議事（別紙）

休憩

特別講演

長崎大学教育学部地学教室教授 理学博士 尾崎 洋二先生

演 題

『太陽系はひとつだけか？ 太陽系外に惑星を探す』

〔講師紹介 近藤 寛（長崎大・教育）〕

閉会のことば……………阪口 和則（大村城南高校）

【懇親会】17：30～19：30「平和軒」（長崎市住吉町 TEL095-845-4722）：参加者10名